

4/4
(火)

戦没者の霊を慰める

青島地区戦没者合同慰霊祭



青島地区の慰霊祭が、殉国の碑前で行われました。

戦後78年を迎えた今年。戦争の悲惨さを体験された方が少なくなっていく中で、現在の平和と安寧の時代が、尊い命を捧げ礎となった英霊の皆さまの賜物であること、平和の大切さや戦争の悲惨さを風化させることなく語り継いでいくため、約30人の参列者が、21人の戦没者へ哀悼の意をささげ、平和を願いました。

3/19
(日)

鳥類学者に進化を学ぶ

令和4年度家読活動推進事業



「西之島・噴火・海鳥・おのころ絵巻」と題し、鳥類学者の川上和人さんを迎えて、生態系の進化をリアルタイムでみることができる島として世界から注目を集める西之島とその進化に果たす鳥の役割についての講演がありました。

川上さんの軽妙なトークは約80人の来場者をあっという間に科学の世界に引き込み、熱心にそして楽しみながら聴講する様子が伺え「ユニークでわかりやすい話でとても良かった」などの感想がありました。

4/6
(木)

見事、県代表に初選出

第46回長崎県下消防職員意見発表会



県内の消防職員が職務で感じたことや課題などについて述べる同発表会が市文化会館で開催され、県内各消防局や消防本部から15人、うち市消防本部から2人が意見を発表。西 遼太さんが最優秀賞に選ばれました。

西さんは「聞く力で安心を」と題し、相手に共感し寄り添うことで安心を提供し、思いやりのある消防人になりたいと発表。4月28日に熊本県八代市で開催される、九州地区消防職員意見発表会に県代表として出場します。

4/6
(木)

歴史を祈り、つむぐ

調川駅長故丸山七郎氏慰霊祭



旧国鉄松浦線の調川駅駅長であった故丸山七郎さんの慰霊祭が同駅近くにある称頌碑前で執り行われました。

丸山さんは戦時中の昭和18年4月5日に、軍の灯火管制に背きながらも調川駅で起きた貨物列車の脱線事故の復旧作業を完遂。その責任から、翌6日の早朝自ら出発合図を出した機関車に飛び込み亡くなったと伝えられています。

今年は没後80年目を迎え、磨きなおされた石碑を前に一同追悼の誠を捧げました。